**５月 18 日は「ことばの日」**

今日、５月１８日は「ことばの日」です。５と１８で「**こ**（５）**と**（１０）**ば**（８）」と読む語呂合わせから、ことばの日となったそうです。なお、言葉の「**葉**」の字は、５月の新緑の瑞々しさや緑の豊かさを表しているそうです。

「ことばの日」は、「ことば」を大切に使い、「ことば」によって人と人とが通じ合えることに感謝し、「ことば」で暮らしをより豊かにすることを目的としています。また、漢字の「言葉の日」ではなく、ひらがなの「ことばの日」としたのには、手話や点字など広い意味での「ことば」を知ってもらいたいとの思いが込められているとのことです。

私たちは、「ことば」により非常に多くの影響を受けます。感動もあれば、信頼や喜び等、(＋)のものがあり、逆に、不安や怒り、悲しみなど、(－）のものもあります。できる限り、（＋）の言葉にたくさん出会いたいですね。しかし、私はしばしば、ことばで失敗します。「そういうつもりではない」のに、相手に不快な思いをさせてしまうことです。自分の本意が伝わらず、相手に誤解を与えてしまいます。十分に気を付けなければならないといつも思っているところです。

ところで、時代の変化と共に、ことばを伝える手段も多様化してきました。かつては、直接話す、書いて伝える、が中心でした。今では、コミュニケーションツールと呼ばれる機器がたくさん出回っています。スマホやパソコンがその代表的なものです。それに伴い、最近は、オンラインによる情報提供も盛んになってきました。私達教員の研修も、研修会場に集まる「集合型」だけでなく、一部はパソコンを使って各自がオンラインで参加する「配信型」へと変わってきています。

子ども達に関わるところでは、太宰府市から各学校生徒にタブレットが支給され、その活用も始まりました。学校では全校生徒がタブレットを活用することができるように準備を進めています。そこでまずは、今週、自宅待機をしている生徒にタブレットを配付しました。明日からはオンライン朝の会を予定しています。先生方の「ことば」と「笑顔」で自宅待機をしている子ども達に安心を伝えたいと思います。

このように、今の時代はとても便利になりました。かつては困難であったことが、可能になりました。しかし、「ことば」の持つ重みは今も昔も変わりありません。時と場、ツールを効果的に使えれば良いと思います。便利なツールを有効に使いつつ、今まで同様、顔を会わせての会話や文字による会話も使うなど、それぞれを使いこなすことで、「ことば」の力を借りて、生活をより豊かにしていきたいと思います。どちらが大事か？ではなくどちらも大事。「ことば」をうまく使いこなすことで、生活を豊かにしていきましょう。

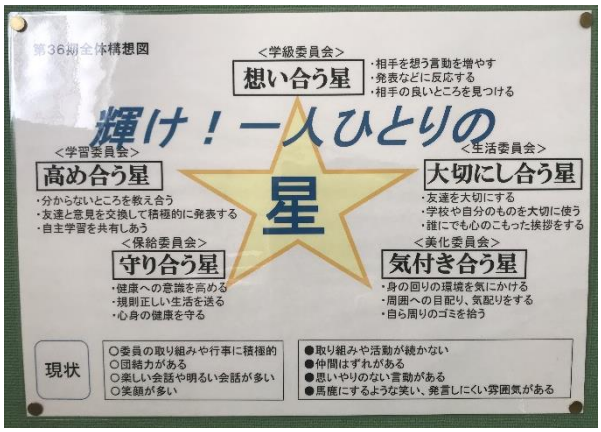
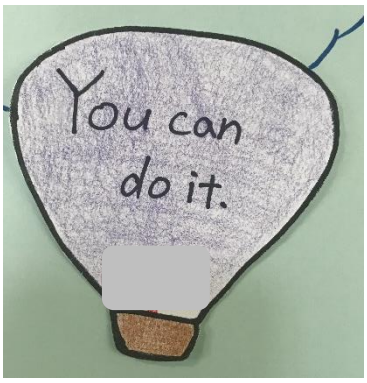
最後に、校歌にある歌詞（ことば）の一部に、この困難を乗り越える勇気が出る「ことば」を見つけましたので紹介します。

校歌の３番後半の歌詞です

**♪「試練を越えて　たくましく　世紀のあすへ　巣立つもの　太宰府西中　ああわれら」♪**

およその意味としては、「今のこの試練を、皆で力を合わせて乗り越えよう！　そしてもっとたくましくなって、新しい時代を創ろう！」といったところでしょうか。

これからの素敵なことばにたくさん出会いたいですね。

☆　校内にある素敵な「ことば」を探してみました…

西中の廊下・階段には、心を揺さぶる「ことば」が溢れています